

プログラム 11月28日(土)

第1会場 1F 大ホール(東)

8:40~8:55	会長挨拶・講演
	井川 健(獨協医大)
9:00~11:00	シンポジウム 1【遺伝性皮膚疾患の最前線】
	座長:林 周次郎(獨協医大埼玉医療センター) 夏賀 健(北海道大)
SY1-1	眼皮膚白皮症アップデートー治療が可能となる時代はくるのかー 岡村 賢(山形大)
SY1-2	表皮水疱症の病態解明に向けた基礎的アプローチ 渡邊 美佳(北海道大)
SY1-3	変わりゆく HAE 診療 肥田 時征(札幌医大)
SY1-4	結節性硬化症 金田 眞理(大阪大生命育成看護科学)
11:10~12:10	招請講演
	座長:井川 健(獨協医大)
IL	Latest advances in atopic dermatitis Thomas Bieber ^{1,2,3} (¹ Department of Dermatology and Allergy, Ludwig-Maximilian University Hospital, Munich, ² Christine Kühne-Center for Allergy Research and Education, Medicine Campus, Davos, ³ Bieber Dermatology Consulting, Feldafing)
12:10~12:25	記念写真撮影、次期会長挨拶
12:35~13:35	会長企画特別講演
	座長:藤本 学(大阪大)
PSL	患者目線でのアレルギー疾患基本指針改定目指して! ~政治の果たす役割~ 田畑 裕明(衆議院議員)

13:45～14:45	特別企画	座長:井川 健 (獨協医大)
SP	産学連携によるイノベーション 中野 宏和(経済産業省特許庁)	
16:05～17:05	特別講演 1	座長:井川 健 (獨協医大)
SL1	私が今やりたい実験 竹田 潤二(大阪大微生物病研究所)	
17:15～18:15	イブニングセミナー 1 【乾癬治療における新しい治療戦略】	座長:朝比奈 昭彦 (東京慈恵会医大)
ES1-1	乾癬治療の現在地とこれから～全身療法の進化が拓く、これからの乾癬診療～ 伊藤 宏太郎(伊藤皮膚科 大分県杵築市)	
ES1-2	乾癬治療の新たな選択肢～臨床試験データから読み解く全身療法の特徴と適正使用～ 鶴田 紀子(福岡大)	
		共催:ヤンセンファーマ株式会社

第2会場

2F 大会議室 201

9:00～11:00	スポンサードシンポジウム 1 【炎症性皮膚疾患の治療戦略アップデート～エビデンスから考える最適解～】	座長:安部 正敏 (札幌皮膚科クリニック) 森実 真 (岡山大)
SSY1-1	Shared decision making で深めるアトピー性皮膚炎治療の最適化 ～患者とともに続けられる治療戦略を考える～ 金子 高英(順天堂大浦安病院)	
SSY1-2	アトピー性皮膚炎診療における治療目標の共有と実践 一かゆみと皮疹の両立改善を目指して一 福田 英嗣(東邦大医療センター大橋病院)	
SSY1-3	乾癬治療のその先へ 一長期寛解維持と負担を減らすコミュニケーション一 古田 淳一(筑波大)	

- SSY1-4 QoL改善を目指した化膿性汗腺炎の治療
—生物学的製剤の役割と早期治療介入の重要性を中心に—
乃村 俊史(筑波大)

共催:アッヴィ合同会社

12:35~13:35 ランチョンセミナー 1 【アトピー性皮膚炎治療 update 2026】

座長:里見 久恵(さとみ皮膚科クリニック)
加藤 則人(京都府立医大北部キャンパス)

- LS1-1 IL-13を標的としたアトピー性皮膚炎治療:レプリキズマブの作用機序と臨床的意義
野老 翔雲(獨協医大)
- LS1-2 アトピー性皮膚炎治療の新たな展望
—イブグリースによる Deep Response と持続可能な治療戦略—
茂木 精一郎(群馬大)

共催:日本イーライリリー株式会社

14:55~15:55 会長企画シンポジウム 【アトピー性皮膚炎 本音を語る会 in 東部支部】

座長:井川 健(獨協医大)
澄川 靖之(すみかわ皮膚科アレルギークリニック)

- PSY-パネリスト 小澤 麻紀^{1,2}(¹東照宮駅前皮膚科クリニック 宮城県仙台市、²東北大)
天野 博雄(岩手医大)
茂木 精一郎(群馬大)
本田 哲也(浜松医大)

16:05~17:05 スイーツセミナー 1
【有効性と安全性のバランスに基づいた、アトピー性皮膚炎の薬剤選択】

座長:本田 哲也(浜松医大)
名嘉真 武國(久留米大)

- SS1-1 日本人AD患者における、アドトラザ®を活用した長期治療戦略
萩野 哲平(日本医大)
- SS1-2 アトピー性皮膚炎治療におけるIL-13阻害の意義~アドトラザ®の臨床的意義~
松下 貴史(金沢大)

共催:レオファーマ株式会社

17:15~18:15 イブニングセミナー 2
【円形脱毛症患者さんの広がる治療選択肢~リットフーロによる治療タイミング~】

座長:川村 龍吉(山梨大)

- ES2-1 円形脱毛症の基本とリットフーロの導入説明
林 良太(新潟大)

ES2-2 JAK阻害薬がひらく円形脱毛症の未来 ～リットフォーロの使いどころ～
伊藤 泰介(浜松医大)

共催:ファイザー株式会社

第3会場 2F 大会議室 202

9:00～10:00 教育講演 1【膠原病～不易流行～】

座長:沖山 奈緒子(東京科学大)
浅野 善英(東北大)

EL1-1 皮膚筋炎の現在地
沖山 奈緒子(東京科学大)

EL1-2 全身性硬化症と限局性強皮症における線維化病態の共通性と発症機構の異質性～新知見に基づく考察～
浅野 善英(東北大)

10:10～11:10 教育講演 2【悪性腫瘍～不易流行～】

座長:爲政 大幾(医誠会国際総合病院)
中村 泰大(埼玉医大国際医療センター)

EL2-1 新たな時代を迎えた非メラノーマ皮膚悪性腫瘍(Non-Melanoma Skin Cancers: NMSCs)の治療―何をすべきか、何ができるのか―
爲政 大幾(医誠会国際総合病院)

EL2-2 メラノーマ診療の不易流行:変わらぬ基本と新たな治療戦略
中村 泰大(埼玉医大国際医療センター)

12:35～13:35 ランチョンセミナー 2【尋常性乾癬外用療法における治療戦略】

座長:山口 由衣(横浜市立大)
爲政 大幾(医誠会国際総合病院)

LS2-1 早く効かせ、長く維持する～ドボベツト®フォームによる乾癬外用療法の実践～
三井 浩(東京通信病院)

LS2-2 難治部位から再考する乾癬診療のポイント
常深 祐一郎(埼玉医大)

共催:レオ ファーマ株式会社

13:45~15:45 シンポジウム 2【皮膚バリア研究と脂質—基礎から臨床へ—】

座長:野老 翔雲 (獨協医大)
酒井 貴史 (大分大)SY2-1 統合オミクス解析が拓く臨床病態研究—皮膚研究への応用可能性—
小川 覚之(獨協医大先端医科学研究センター分子病態研究室)SY2-2 質量分析イメージングによる皮膚脂質解析と皮膚疾患への臨床応用
野老 翔雲¹、小川 覚之²、井川 健¹
(¹獨協医大、²獨協医大先端医科学研究センター分子病態研究室)SY2-3 角層脂質研究からアトピー性皮膚炎診療へのトランスレーション
酒井 貴史(大分大)SY2-4 セラミドを基軸とした皮膚バリア形成の分子基盤
木原 章雄(北海道大大学院薬学研究院生化学研究室)16:05~17:05 スイーツセミナー 2
【乾癬診療の守破離～患者に応じた最適な治療戦略とは～】座長:浅野 善英 (東北大)
島田 眞路 (山梨大名誉教授)SS2-1 乾癬における IL-23 の意義とバリアおよび上皮細胞の記憶
夏賀 健(北海道大)SS2-2 有効性と安全性の両立を目指したチルドラキズマブによる乾癬治療
神谷 浩二(自治医大)

共催:サンファーマ株式会社

17:15~18:15 イブニングセミナー 3【アトピー性皮膚炎・乾癬の外用治療を考える】

座長:杉浦 一充 (藤田医大)
辻 学 (九州大)ES3-1 表皮角化細胞と免疫担当細胞の“環境”を調節する:乾癬における AhR
馬屋原 孝恒(川崎医大)ES3-2 私が考える、アトピー性皮膚炎治療におけるビタミンの使いどころ
林 昌浩(新中道皮膚科クリニック 宮城県利府町)

共催:鳥居薬品株式会社

第4会場

3F 中ホール (東)

11月28日(土)
プログラム

9:00~10:00

一般演題1【湿疹・皮膚炎・アトピー性皮膚炎①】

座長:高橋 英至 (国立病院機構栃木医療センター)
野口 奈津子 (秋田大)

- O-1* ウパダシチニブ投与により春季カタルの改善を認めたアトピー性皮膚炎の1例
須藤 上治¹、眞鍋 るみ子¹、佐藤 弘明¹、寺田 七子¹、濱中 美希¹、新山 史朗¹、
舟木 俊成²、福田 英嗣¹
¹東邦大医療センター大橋病院、²日本赤十字社医療センター眼科
- O-2 植物性染料ヘナによる色素沈着型接触皮膚炎の1例
岡村 咲由莉、尾山 徳孝、長谷川 稔
福井大
- O-3 片麻痺患者の非麻痺側下肢のみに生じた鬱滞性皮膚潰瘍の1例
佐古 結基、川村 拓也、渡邊 美佳、宮本 航大、椎谷 千尋、伊東 孝政、氏家 英之
北海道大
- O-4 タクロリムス軟膏外用が奏効した形質細胞性亀頭包皮炎の1例
増田 有咲¹、島内 隆寿¹、新村 和也²、伊藤 泰介¹、本田 哲也¹
¹浜松医大、²浜松医大腫瘍病理学
- O-5 結節性痒疹に対するネモリズマブ治療の有効性と患者報告による治療満足度の評価
三間 芳人^{1,2}、五十棲 健¹
¹東京警察病院、²東京大
- O-6 ネモリズマブ治療による全身炎症指標の改善と好酸球・リンパ球比のバイオマーカーとしての有用性:結節性痒疹12例の検討
三間 芳人^{1,2}、五十棲 健¹
¹東京警察病院、²東京大

10:00~11:00

一般演題2【アトピー性皮膚炎②】

座長:菅 裕司 (札幌医大)
板井 恒二 (いたい皮ふ科)

- O-7 円形脱毛症合併重症アトピー性皮膚炎に対しウパダシチニブを投与した4症例の検討
近藤 恵太、早川 怜那、木下 美咲、大山 学
杏林大
- O-8 アトピー性皮膚炎患者のレプリキズマブ治療における結膜炎発症の予測因子
白杵 大樹¹、萩野 哲平¹、佐伯 秀久²、藤本 栄大³、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²日本医大、³ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市

- O-9 中等症～重症アトピー性皮膚炎患者のウパダシチニブ実臨床治療 96 週における血液検査指標の推移：年齢層別解析
米山 菜穂子¹、萩野 哲平¹、佐伯 秀久²、藤本 栄大³、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²日本医大、³ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- O-10 中等症～重症アトピー性皮膚炎患者の抗 IL-13 抗体実臨床治療 24 週における血液検査指標の推移：全身治療歴別解析
藤井 香那子¹、萩野 哲平¹、内山 明彦²、小坂 啓寿²、荒木 健²、佐伯 秀久³、藤本 栄大⁴、茂木 精一郎²、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²群馬大、³日本医大、⁴ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- O-11[†] 乾癬およびアトピー性皮膚炎の角層におけるリン脂質・コレステロール硫酸の異常貯留
野老 翔雲¹、小川 覚之²、井川 健¹
¹獨協医大、²獨協医大先端医科学研究センター分子病態研究室
- O-12 皮脂 RNA を用いた敏感肌の保湿製剤効果と関連する遺伝子発現特徴の非侵襲的解析
中村 俊介、吉川 葉、名取 陽祐、東條 かおり、尾沢 敏明、井上 高良
花王株式会社スキンビューティ第1研究所

12:35～13:35 ランチョンセミナー 3 【未来がひろがる乾癬治療を。】

座長：林 周次郎（獨協医大埼玉医療センター）
小宮根 真弓（自治医大）

- LS3-1 全身性炎症性疾患である乾癬とソーティクツの役割
安田 正人（群馬大）
- LS3-2 乾癬性関節炎へ新たな治療戦略～デュークラバシチニブへの期待～
岸本 暢將（杏林大腎臓・リウマチ膠原病内科）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

13:45～14:35 一般演題 3 【治験・臨床研究】

座長：遠藤 雪恵（群馬大）
角田 加奈子（岩手医大）

- O-13 シリンジ吸引支援下に短切開で摘出した後頸部深部筋間脂肪腫の 1 例
井上 禎夫、山浦 真衣子、村山 友理、小泉 滋、中村 泰大
埼玉医大国際医療センター
- O-14 各臨床病型に有効な酒さの治療法について
山下 利春^{1,2}、菅 裕司²、宇原 久²
¹白石スキンケアひふ科クリニック 北海道札幌市、²札幌医大
- O-15^{*} 電撃傷による頭頂部皮膚潰瘍に対し皮弁形成術及び分層植皮術を行なった 1 例
佐々木 喜啓、藤原 由佳子、新里 もも、金沢 智弘、山口 あり裳、高橋 亨太、野中 一輝、齊藤 美穂、森 智史、鈴木 利宏、井川 健
獨協医大

- O-16* アプレミラスト内服により皮疹の改善を認めた表在播種型汗孔角化症の1例
中村 美優¹、西川 陽太郎¹、野上 京子¹、中野 俊二²、天野 正宏³、緒方 大¹
¹宮崎大、²中野医院 宮崎県宮崎市、³西都児湯医療センター
- O-17 毛包単位内毛髪数によるAGA治療効果の定量評価：マイクログラフト・歯髄幹細胞培養上清液併用療法の検討
上島 朋子¹、南村 愛¹、平部 千恵¹、田口 淳一²
¹東京ミッドタウン皮膚科形成外科クリニック・ノアージュ、
²東京ミッドタウンクリニック
- O-18 Sister Mary Joseph 結節 12 例の臨床的検討
須田 有裕子、関 太樹、結城 明彦、高塚 純子、竹之内 辰也
新潟県立がんセンター新潟病院

第5会場

3F 中ホール (西)

9:00~10:00

一般演題 4【リンパ腫①】

座長：島内 隆寿（浜松医大）
廣崎 邦紀（北海道医療センター）

- O-19 単発性皮下結節を呈し、悪性黒色腫の in-transit 転移を疑った後天性リンパ管拡張症の1例
梶本 真帆、中村 貴之、乃村 俊史
筑波大
- O-20 広範囲の顔面浮腫を呈し、診断に難渋した血管肉腫の1例
中西 諒¹、徳田 一三¹、中嶋 千紗¹、中川 浩一²、大塚 篤司¹
¹近畿大、²済生会富田林病院
- O-21† 血管内リンパ腫診断におけるランダム皮膚生検の手技と標本要件：後方視的検討
角 総一郎¹、金 美娟²、安藤 貴代¹、杉原 夏子¹、中野 尚美¹、佐藤 篤子¹、
神谷 浩二¹、中村 潤³、山本 祐⁴、河田 浩敏⁵、前川 武雄²、大槻 マミ太郎¹、
小宮根 真弓¹
¹自治医大、²自治医大さいたま医療センター、³自治医大アレルギーリウマチ科、
⁴自治医大総合診療科、⁵自治医大病理診断科
- O-22† 20年の経過を経て自然寛解したCD30陽性リンパ腫様丘疹症
赤崎 真子、佐藤 絵美、今福 信一
福岡大
- O-23* アトピー性皮膚炎として長期加療されていた菌状息肉症の1例
今城 美柚、小林 友紀、小松 麻衣、中川 智絵、野崎 尋意、高橋 千晶、山本 明美、
藤田 靖幸
旭川医大

- O-24* 乳輪部に生じた皮膚形質細胞増多症の1例
広川 大信、鈴木 理紗、堺 則康、深浦 彰子、原田 和俊
東京医大
- O-25† 多彩な皮膚症状を呈した血管免疫芽球性リンパ腫の1例
高椋 翼¹、大竹 美乃里¹、善家 由香理¹、三井 純雪¹、山中 慎也²、新井 達¹
¹聖路加国際病院、²聖路加国際病院血液内科

10:00~11:10 一般演題5【リンパ腫②・悪性黒色腫】

座長: 藤村 卓(東北大)
中村 貴之(筑波大)

- O-26* 下腿に臍状の陥凹を生じた萎縮型皮膚線維腫の1例
平石 りさ子、高山 恵律子、瀬戸 英伸
愛仁会高槻病院
- O-27* 原発性皮膚辺縁体B細胞リンパ腫の4歳児の1例
保阪 樹里¹、武藤 容典¹、小川 陽一¹、大石 直輝²、七五三掛 蒼²、大館 徹²、
笠井 慎³、犬飼 岳史³、近藤 哲夫³、島田 眞路¹、川村 龍吉¹
¹山梨大、²山梨大人体病理学、³山梨大小児科
- O-28 形質細胞浸潤が著明に認められた皮膚B細胞性偽リンパ腫
佐藤 弘明¹、眞鍋 るみ子¹、須藤 上治¹、寺田 七子¹、濱中 美希¹、新山 史朗¹、
横内 幸²、吉田 匡宏³、福田 英嗣¹
¹東邦大、²東邦大病理診断科、³東邦大放射線科
- O-29† 血管内大細胞型B細胞リンパ腫の皮膚生検における、老人性血管腫の意義～当科においてランダム生検を施行した108例の後方視的検討
猪狩 翔平、渡邊 幸奈、入江 絹子、森 龍彦、大塚 幹夫、山本 俊幸
福島県立医大
- O-30 髄内に発生した多発悪性黒色腫の1例
新里 もも、野中 一輝、諏訪山 あやめ、金沢 智弘、山口 あり姿、高橋 亨太、
齊藤 美穂、藤原 由佳子、森 智史、鈴木 利宏、黒川 龍、井川 健
獨協医大
- O-31 ダーモスコピーUVモードを用いて切除範囲を決定したメラノーマの1例
鈴木 優紀恵、後藤 寛之、鶴田 大輔
大阪公立大
- O-32 白人の背部無色素性悪性黒色腫におけるPRAME陰性の1例
伊藤 実奈、三浦 慎平、加藤 毬乃、大西 正純、天野 博雄
岩手医大
- O-33 神経線維腫症1型に合併した右足底悪性黒色腫の1例
山口 あり姿、森 智史、佐々木 喜啓、新里 もも、金沢 智弘、高橋 亨太、
野中 一輝、齊藤 美穂、藤原 由佳子、鈴木 利宏、井川 健
獨協医大

12:35～13:35	ランチョンセミナー 4 【“塗る遺伝子治療”という革新～表皮水疱症の診断とバイジュベック®ゲルの実際の使用経験～】
-------------	--

座長: 藤田 靖幸 (旭川医大)

- LS4-1 表皮水疱症治療の新時代～病態理解とバイジュベック®ゲルによる新たな治療戦略～
赤坂 英二郎 (弘前大)
- LS4-2 栄養障害型表皮水疱症に対するバイジュベック®ゲルの使用経験
神林 由美 (東北大)

共催: クリスタルバイオテック・ジャパン株式会社

13:45～14:45	一般演題 6 【蕁麻疹・薬疹】
-------------	------------------------

座長: 濱 菜摘 (新潟大)
小川 陽一 (山梨大)

- O-34 エルロチニブによる膿疱を伴う紫斑型薬疹の 1 例
須賀 望、金子 高英、高森 建二、須賀 康
順天堂大浦安病院
- O-35 表皮剥離が体表面積の 90% 以上に及んだチラブルチニブによる中毒性表皮壊死症の 1 例
藤野 久実佳¹、梅本 尚可¹、勝又 文徳¹、内山 拓²、前川 武雄¹
¹自治医大さいたま医療センター、²自治医大さいたま医療センター脳神経外科
- O-36[†] アミバンタマブ投与中に生じた erosive pustular dermatosis of the scalp-like eruption の 1 例
勝海 洸司¹、佐藤 碩昭^{1,3}、眞水 飛翔²、阿部 理一郎³
¹新潟県立中央病院、²同呼吸器内科、³新潟大
- O-37 重篤な骨髄抑制を伴い致死的経過をたどったエンホルツマブ・ベドチンによる中毒性表皮壊死症様皮膚障害の 1 例
河合 亨^{1,2}、濱 菜摘¹、横山 彩乃²、中村 涼太³、山口 峻介³、鈴木 一也³、米山 健志³、林 良太¹、阿部 理一郎¹
¹新潟大、²長岡赤十字病院、³長岡赤十字病院泌尿器科
- O-38 頭皮病変を伴った Amivantamab による皮膚障害の 1 例
戸田 百香、宮崎 安洋
国立病院機構災害医療センター
- O-39 SJS/TEN 様の皮疹を呈したエンホルツマブベドチン関連重症皮膚障害の 2 例
橋本 紗和子、江口 賢、新田 豊
済生会下関総合病院

第 6 会場

4F 小会議室 401・402

11月28日(土)
プログラム

9:00~10:00

一般演題 7【感染症（細菌・ウイルス）】

座長：長谷川 敏男（順天堂大）

田口 詩路麻（水戸協同病院）

- O-40 Stevens-Johnson 症候群様所見を呈した高齢者 Coxsackievirus A6 感染疑いの 1 例
須賀 友佳子¹、飯田 祥平²、北川 敬之²、波部 幸司²、山中 恵一²
¹伊勢赤十字病院、²三重大
- O-41⁺ 診断に難渋した粘膜皮膚型尋常性天疱瘡患者の成人期 HSV 初感染の 1 例
原 侑可¹、長岡 さゆこ¹、勝又 里佳¹、川井 佑紀¹、加藤 秀典¹、平塚 進太郎¹、
杉田 瑞明¹、平野 智隆¹、本郷 孝幸¹、新安 祥也¹、井川 健¹、兼崎 雄貴²
¹獨協医大、²獨協医大総合診療科
- O-42⁺ フックス型スティーブンスジョンソン症候群、マイコプラズマ誘発性粘膜炎を疑った手足口病関連反応性感染性粘膜皮膚発疹の 1 例
夏秋 洋平^{1,2}、吉村 元樹²、古賀 浩嗣³
¹聖マリア病院、²聖マリア病院リウマチ膠原病内科、³久留米大
- O-43 小児に生じた種痘様水疱症リンパ増殖異常症の 1 例
五十嵐 光汰^{1,2,3}、野口 奈津子¹、円山 尚子¹、矢野 道広²、豊田 知子³、河野 通浩¹
¹秋田大、²秋田大小児科、³お肌のクリニック 秋田県秋田市
- O-44⁺ 帯状疱疹後に出現した Cervical trophic syndrome の 1 例
松井 映莉子、小山 智史
江東病院
- O-45⁺ 局所麻酔下の手術で治療したフルニエ壊疽の 1 例
勝又 里佳、森 智史、川井 佑紀、加藤 秀典、平塚 進太郎、杉田 瑞明、平野 智隆、
原 侑可、本郷 孝幸、新安 祥也、長岡 さゆこ、野老 翔雲、井川 健
獨協医大
- O-46 皮膚軟部組織感染を契機に診断に至った String test 陽性 *Klebsiella pneumoniae* 感染症の 2 例
宋 基旦、川上 大輔、三尾 紀香、和泉 光晃、猪又 直子
昭和医大
- O-47⁺ 当院で過去 15 年に経験したツツガムシ病 6 例のまとめ
加藤 秀典、長岡 さゆこ、勝又 里佳、川井 佑紀、平塚 進太郎、新安 祥也、
野老 翔雲、井川 健
獨協医大

10:00~11:10 一般演題 8【感染症（抗酸菌・真菌）】

座長：田村 敦志（老年病研究所附属病院）
佐々木 豪（佐々木皮膚科）

- O-48 急性骨髄性白血病の化学療法中に診断した播種性皮膚 *Mycobacterium abscessus* complex 感染症の 1 例
小瀬川 純、井上 剛、齋藤 太郎、柚 悠里、天野 博雄
岩手医大
- O-49* 乳癌術後創部に発症し皮膚転移との鑑別を要した非結核性抗酸菌症の 1 例
川井 佑紀、本郷 孝幸、平塚 進太郎、平野 智隆、新安 祥也、長岡 さゆこ、
野老 翔雲、井川 健
獨協医大
- O-50 BCG 接種後に生じた皮膚結核の 1 例
上田 茜、久本 岳史、中野 純二
徳山中央病院
- O-51** 抗結核薬治療により改善した Bazin 硬結性紅斑の病理組織学的検討
村岡 みなみ、副島 幸一朗、井野 ちおり、井上 卓也、杉田 和成
佐賀大
- O-52 *Mycobacterium immunogenum* 皮膚感染症の 1 例
ゾラー 麻友香、吉川 未雪、六戸 大樹、赤坂 英二郎
弘前大
- O-53** *Mycobacterium fortuitum* 皮膚感染症における NK 細胞の関与
副島 幸一朗、中島 光子、井野 ちおり、會澤 南海、杉田 和成
佐賀大
- O-54* 好中球性皮膚症を伴い *Mycobacterium mageritense* 感染症が明らかとなった抗
IFN- γ 抗体陽性成人発症免疫不全症の 1 例
桐生 博章¹、朝比奈 泰彦¹、平田 佳大¹、中村 康儀¹、小川 夕貴¹、角田 梨沙¹、
八木 一馬²、任海 千春²、南宮 湖²、永尾 圭介¹、野村 彩乃¹
¹慶應義塾大、²同感染症学
- O-55⁺ 血液透析患者に生じた原発性皮膚リンパ管型ノカルジア症の 1 例
高野 正暉¹、岡村 香里奈¹、角野 貴應¹、楠目 エマ¹、青木 奈津子¹、大湖 健太郎¹、
槇尾 直人²、高田 智也³、中井 浩三¹
¹高知大、²高知大老年病科、³近森病院 高知県高知市
- O-113 長期間未治療で経過した *Trichophyton rubrum* による深在性白癬の 1 例
小西 克哉、三津山 信治、樋口 哲也
東邦大医療センター佐倉病院

12:35～13:35	ランチョンセミナー 5 【原発性手掌多汗症の治療継続を支える服薬指導の工夫】 座長：横関 博雄（横関皮膚科クリニック/東京科学大名誉教授）
LS5-1	その手汗、どう治す？どう続ける？一年齢から考える原発性手掌多汗症の治療戦略— 藤本 智子（池袋西口ふくろう皮膚科クリニック 東京都豊島区）
LS5-2	手汗治療のセカンドエフォート～治療の継続のポイントとは？～ 菅井 順一（菅井皮膚科パークサイドクリニック 栃木県宇都宮市）
	共催：久光製薬株式会社
13:45～14:45	日本皮膚科学会 専門医制度講習会（指導医講習会も含む） 座長：今福 信一（福岡大） 山口 由衣（横浜市立大）
専門 1	専門医制度・専攻医専門医の動向について 今福 信一（福岡大）
専門 2	知っておきたい専門医受験と更新の注意点 2026 山口 由衣（横浜市立大）
14:55～15:55	東部支部企画「研修医、学生からみた皮膚科」 チューター：森 智史（獨協医大） 高橋 隼也（東北大） ※参加者は、東部支部の各大学推薦による事前登録制です。 当日のご参加はお受けできません。 見学は、どなたでも可能です。
16:05～17:05	スイーツセミナー 3 【IL-17 受容体抗体の可能性～患者さんに適した治療戦略を探る～】 座長：今福 信一（福岡大） 渡辺 大輔（愛知医大）
SS3-1	いま改めて考えるルミセフ治療—作用メカニズムと臨床知見から再考する— 岸本 恵美（自治医大）
SS3-2	患者ニーズに応える尋常性乾癬の治療戦略—ルミセフの有効性・安全性とペン製剤の臨床的意義— 高橋 英俊（豊水総合メディカルクリニック札幌乾癬研究所 北海道札幌市）
	共催：協和キリン株式会社

17:15～18:15 **イブニングセミナー 4【爪白癬関連】**

座長：池田 高治（東北医科薬科大）

ES4-1 足を診て、治療を続け、治しきる—フットケアから考える爪白癬診療
木村 有太子（順天堂大）

ES4-2 皮膚真菌症診療ガイドライン 2025 を読み解く—ネイリン®の新たなエビデンス—
原田 和俊（東京医大）

共催：佐藤製薬株式会社

M&M 会場

マイステイズ宇都宮 11F グランドボールルーム

16:10～18:10 **日本皮膚科学会 キャリア支援委員会企画 メンター&メンティーの相談会 (M&M)**

大学院への薦め、奨め、勧め、そして進め

～皮膚科学を一生涯楽しむために～

東部支部 M&M 相談会企画 WG

井川 哲子（旭川医大）、角田 加奈子（岩手医大）、菅 裕司（札幌医大）、

能登 舞（秋田大）、林 周次郎（獨協医大）、福地 健祐（浜松医大）、皆川 智子（弘前大）